

## 就労支援部会

部会長 高橋

## 第一回 令和5年7月27日

- (1) 市就労支援員の実績報告
- (2) 各委員の所属機関での障がい者就労に関する近況、課題等を報告
- (3) 白井市出張相談会 前年度の報告及び企画(案)について
- (4) 就労応援フェア 他市の状況及び企画について
- (5) 就労支援部会開催日の変更について

## 令和5年10月27日 白井市出張相談会を開催

## 第二回 令和5年12月1日

- (1) 各委員の所属機関での障がい者就労に関する近況、課題等を報告
- (2) 白井市出張相談会の報告
- (3) 障がい者就労応援フェア in 白井について

## 令和5年2月3日 就労応援フェア in 白井を開催

## 第三回 令和6年2月22日

- (1) 各委員の所属機関での障がい者就労に関する近況、課題等を報告
- (2) 障がい者就労応援フェア in 白井の報告
- (3) 障がい者就労に伴う公共交通の充実に関する提言について
- (4) その他

## 令和5年度 要旨

## 【各委員の所属機関での障がい者就労に関する情報共有、課題の整理】

## ○就労について

- ・ 就労継続支援 B 型を利用されている方で、就労を目指す方がいない現状がある。
- ・ 障がい者の法定雇用率の関係もあり、企業側も雇用促進を進めているため、うまくマッチングできればよい。
- ・ 工業団地でも、障がい者就労に前向きな企業が出てきている。

## ○地域等の課題

- ・ 市や、障害者就業・生活支援センター明朗塾(以下、明朗塾)、特別支援学校で受けている就労希望相談者のうち、就職までなかなか至らない人がおり、条件が高めの人、現実とのギャップがある人が多く、支援に難しさがある。
- ・ 工業団地方面への公共交通の充実に関しては、以前提言を出したが、障がい者が就職するには交通に未だ不便がある。特別支援学校と話を進めて内定を出したが、

通えないとのことで辞退になった事例があった。提言書にて、現状を訴えてほしい。  
→就労支援部会で検討し、全体会へ提案していく。

(まとめ)

- ・ 工業団地方面の公共交通の充実について提言することを、全体会に対し提案する。
- ・ 白井市出張相談会について、各々が得意分野を活かしてチームで対応できていた。初めて企業の参加もあり、活気のある出張相談会を開催できた。
- ・ 就労応援フェア in 白井について、白井市で初めての開催となった。参加企業も4社集まり、明朗塾を中心として、就労支援部会委員の方にご協力いただき、出張相談会同様、活気のある開催となった。
- ・ その他については課題整理には至らなかったが、有益な情報共有ができ、委員同士の顔の見える関係が作られた。

### 【白井市出張相談会報告】

- ・ 一昨年度、福祉的就労について知られていない、新規就職希望者の相談にさらに応じる必要がある、との課題から、今年度は第2回出張相談会を実施した。
  - ・ 継続して開催したほうが良いとの意見あり。来年度の開催についても検討する。
- 対応：明朗塾（吉田氏）、就労支援部会（森田委員、鈴木委員、大網委員、村田委員、会田委員、高橋部会長）事務局（高橋、川合）

参加者

1部 5名 1社

2部 5名

### 【就労応援フェア in 白井報告】

- ・ 就労応援フェア in 白井について、近隣市では開催されていたが、白井市では初めての開催となった。参加企業も4社集まり、明朗塾を中心として、就労支援部会委員の方にご協力いただき、出張相談会同様、活気のある開催となった。企業のうち、白井市の企業が1社のみだったのが残念であった。企業の方のお話を直接聞ける経験は、就労を目指す方のモチベーション向上にもつながると思われる。
- ・ 求職者は19名の参加と参加人数は少なかったが、支援者14名等を含めると、部屋のスペース的には、ちょうどいいと感じた。これ以上の参加規模での開催を考えると開催場所の検討も必要と思われる。

(課題) 【高橋】

- ・ 各委員の所属機関での近況や課題などの情報交換を引き続き行い、課題解決に向けた話し合いや取り組みができるようにする。
- ・ 「白井出張相談会」や「就労応援フェア in 白井」の継続的な取り組みを行う。

市内企業の参加を呼びかけ、より周知していく。

- ・ 「就労選択支援」について情報交換及び共有を行っていく。